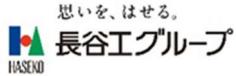


# PRESS RELEASE



2025年9月29日

## 府中市最大級のデータセンター開発プロジェクト 府中データセンターキャンパスの「第1期棟」を受注・着工 ～建設事業における非住宅分野の更なる事業領域拡大へ～

株式会社長谷工コーポレーション（本社：東京都港区、代表取締役社長：熊野 聰、以下「当社」）は、東京都府中市において開発が進められている府中データセンターキャンパスの「第1期棟」（以下「本物件」）の建設を受注し、本年8月に着工しましたのでお知らせいたします。

本物件は、東京都心から30km圏内の、高度な運用環境が整備されたデータセンター集積地である府中インテリジェントパーク内に位置しています。府中データセンターキャンパス全体の延床面積は約66,000m<sup>2</sup>、IT容量は80MWを誇り、IT負荷ベースで府中市内最大級のデータセンター開発プロジェクトとなる予定です。このたび着工した「1期棟」は、延床面積約17,000m<sup>2</sup>、地上9階建て、総IT容量18MWで、2027年度の完成を見込んでいます。当社が施工するデータセンターとしては2例目となります。

当社は中期経営計画「HASEKO Evolution Plan」において、「建設事業の領域拡大」を重点戦略の一つに掲げ、データセンターや物流施設など非住宅分野での建設受注拡大を推進しております。その一環として、2024年7月には営業・技術・施工の各機能を包含しワンストップで対応する専門部署「データセンター推進部」を新設し、データセンター工事受注の強化に取り組んでいます。

今後も当社は、建設事業のさらなる進化と成長を目指し、データセンターをはじめ物流施設、オフィスビル、商業施設など非住宅分野での事業領域の拡大、建設関連事業の一層の成長を目指してまいります。



【本物件完成イメージ図】